



富士市版スタートアップ・エコシステム形成事業

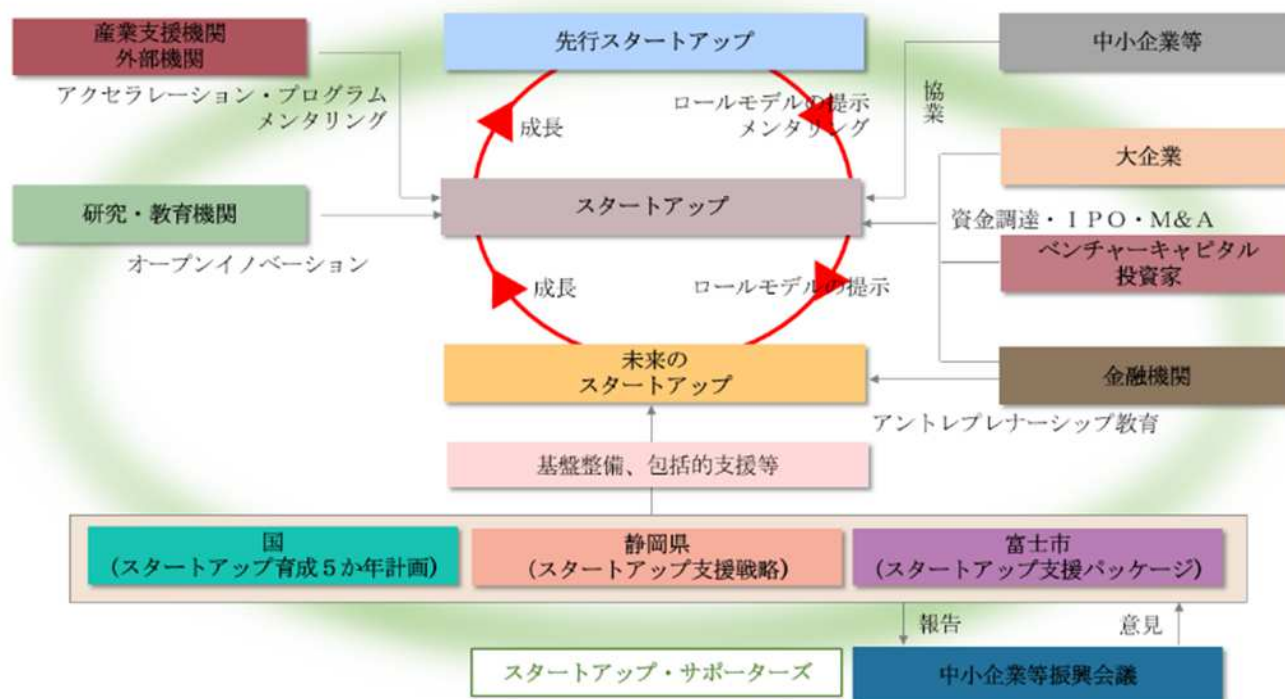
戦略2 施策10

経営基盤の強化及び起業・創業支援

背景・課題・目的

- 富士山の豊富な水資源や交通の利便性、技術力の高さから、富士市は「紙のまち」と呼ばれ、製紙業を中心に産業都市として発展してきました。
- しかし、生産年齢人口や事業所の減少が続いており、持続可能な地域経済環境の構築のためには、既存産業の競争力の強化や、新規産業の創出など、ビジネスチャンスを生み出す必要があります。
- そのため、革新的なビジネスモデルにより短期的に成長する企業や、地域課題の解決を目指す企業、第二創業や社内ベンチャーなどの**スタートアップを創出する支援ネットワーク「富士市版スタートアップ・エコシステム」の形成を目指します。**
- 富士市版スタートアップ・エコシステムには、スタートアップ、大企業・中小企業、金融機関・ベンチャーキャピタル、研究・教育機関、行政機関など、産学官金等の参画や連携を図り、挑戦しやすくイノベーションが生まれやすい環境を整備します。

<富士市版スタートアップ・エコシステムの全体像>





SDGs 未来都市 富士市

富士市版スタートアップ・エコシステム形成事業

戦略2 施策10

経営基盤の強化及び起業・創業支援

事業内容・目標

①アクセラレーションプログラムによる 伴走支援

・市内外のスタートアップに対して、ビジネスアイデアのブラッシュアップから資金調達まで、総合的な伴走支援を実施。



キックオフイベント

②市外からのスタートアップの呼び込み

・富士市の地域課題解決を目的としたワークショップを市外で開催。



静岡市でのワークショップ

・海外スタートアップと市内企業との協業等を目的に、展示会等で富士市をPR。



展示会での出展



③コミュニティ形成支援

・早期事業化を目的に、産官学等とのステークホルダーとスタートアップ向けの交流会を開催。

④アントレプレナーシップ教育

・新しい価値を創出する人材の育成を目的に、小中学生向けに起業セミナーを開催。



公式HP

事業担当課

産業支援課

電話0545-52-6777